

地域住民の自主防犯活動の活性化

～「犯罪に強い地域社会」再生プラン～

自主防犯活動の拠点・基盤の整備

地域住民、ボランティア団体が管理・運営する安全安心（防犯・防災等）のための自主的活動の拠点を公民館、消防団拠点等を活用して整備。警察、消防、市町村が連携してサポート。

地域安全安心ステーション

【安全安心のための3つの拠点】

安全安心パトロールの出動拠点

- 施設の整備
- 防犯・救助用資機材等の優先配備

安全安心情報の集約・発信拠点

- 安全安心マップの作成
- 安全安心情報の電子掲示板の運営
- 協議会の設置



【安全安心マップ】

安全安心のための自主的活動の参加拡大の拠点

- 地域住民が気軽に参加できる活動の支援
- 講習会、防犯指導・防災訓練等の利用、参加の拡大

安全安心パトロール車両の防犯効果向上の支援

青色回転灯の装備

地域住民等が車両を使用して安全安心パトロールを行う際に、視認性の高い青色回転灯を装備することができるようにする。

＜道路運送車両の保安基準の運用の見直し＞



支援

地域住民、ボランティア団体が行う自主防犯活動



活性化

地域コミュニティの結集により、地域連帯を再生

効果的な自主防犯活動の実施に向けた支援

安全安心パトロール・サポート制度

- 地域における防犯情報の提供
- 講習・訓練
- 効果的な支援の仕組みづくり（共同パトロール、ITの活用等）
- 活動経費の支援（被服等の装備資機材の充実等）など



消防との連携

安全安心パトロール活動等での協力

- 消防団等との連携
- 不審者情報等の通報・連絡など



「子ども110番の家」との連携

女性・子どもの一時的な保護と警察への通報を行う「子ども110番の家」に対し、

- 講習会の実施
- ステッカーの配付など



安全安心パトロールの補完・代替措置

- 警備業者を活用したパトロールなど

「犯罪に強い地域社会」の実現

